

鹿児島県

1. 商品名等

商品名	薩摩のやまだ芋子	
商品写真(イメージ等)	商品説明(コンセプト等)	
 <p>↑ 文化祭での提供商品 (試作品販売)</p> <p>⇒ パッケージデザイン 完成</p>		<p>高校生企画第3弾として商品開発である。平成30年のテーマは、(1)高校生が食べたい(インスタ映えする)鹿児島のお菓子。(2)マーケットインに基づくこれまで企画した商品の改良である。プレゼンさせていただいた商品の中から、6商品を文化祭で販売し、売れ行きのよかった商品である「薩摩のやまだ芋子」を店頭に置いていただくこととなった。南部九州総体2019や鹿児島国体2020を意識した鹿児島産の和菓子でもある。紫芋の餡を使用したパイのお菓子である。パッケージデザインは、女子は焼き芋ファンが多いとの話から、インパクトのあるものにしたいとデザインした。商品名は企画者の名前を入れている。</p>

2. 学校紹介

学校名	鹿児島県立川内商工高等学校	電話	0996-25-2554
住所	鹿児島県薩摩川内市平佐町1835	FAX	0996-25-1018
担当者	西村 友美		
URL	http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/sendai-c-t/		
E-mail			

本校は、商業科と工業科(機械科・電気科・インテリア科)を併置した専門高校で、各学科の特色を生かした教育内容で専門的な知識・技術を身につけ、更にいろいろな資格を取得することができます。平成30年度には創立90年を迎える歴史があり、専門的な知識・技術を生かした企業への就職が可能です。全国で多くの卒業生が活躍しているお陰で、全国の大手企業から地元の地場産業まで幅広く、たくさんの求人をいただき就職しています。

また、四年制大学や短期大学・専門学校等へ進学する生徒も約1/3程おり、国立大学のAO入試での合格や県立短大の合格など、国公立から私立や職業訓練大学校まで更に深い専門的な知識を身につけるため、推薦入学等を利用し希望する学校へ進学しています。専門高校として就職・進学いずれも可能であり幅広い進路選択ができます。

3. 実施科目等

科目名	課題研究(商品企画)	単位数	4単位
対象生徒	15名	担当教員数	1名

4. 予算関係(費用)

協力企業の負担(一部課題研究費)

5. 開発経緯等

〈テーマ〉

- (1) 高校生が食べたい（インスタ映え）お菓子
- (2) マーケットインに基づく、これまで企画した商品の改良

〈年間計画〉

- | | | |
|--------|------------------------|---------------|
| 4月～5月 | ①商品企画のための資料収集 | ②協力企業見学 |
| 5月～6月 | ①各自商品企画 | ②各自商品企画の発表と改善 |
| 7月 | ①協力企業へ商品企画の提案 | |
| 8月 | ①協力企業による商品企画案の検討と試作品作成 | |
| 9月～10月 | ①試作品試食と改良 | ②パッケージ等の検討 |
| 10月 | ①文化祭による販売 | ②今後の販売計画 |
| 11月～ | ①協力企業による店頭での継続販売 | |

〈経緯〉

今年度のテーマのもと、文化祭では6つの商品を企画し販売を行った結果、好評であった紫芋パイを店頭においていただくことになった。インスタ映えにこだわり、商品の形等の検討も行ったが、手を掛ける分、費用が高くなり、お客さまに商品を買っていただきにくくなるのではないかと意見が出てきたので、味とパッケージデザインでインスタ映えを目指すことになった。

【表彰】

平成30年度は、日本商業教育学会九州部会南九州支部・日本観光学会九州支部合同学生会生発表で学会特別賞表彰受賞【商品開発部門】。

6. 販売形態・期間

有・
無

有限会社「かしの樹」（協力業者）の店頭

7. 協力者等

有・
無

有限会社「かしの樹」

8. 商標登録の有無

有・
無

9. 今後の課題・展望等

継続して業者の協力がいただけたので早くから商品の検討に入ることができた。商業科だけでなく、各科にも協力をいただきながら、企画を行っていきたい。また、2019年は、南部九州全国高等学校総合体育大会、2020年は、国民体育大会が鹿児島県であることから、薩摩川内市、鹿児島県の郷土銘菓となるようPRしていきたい。